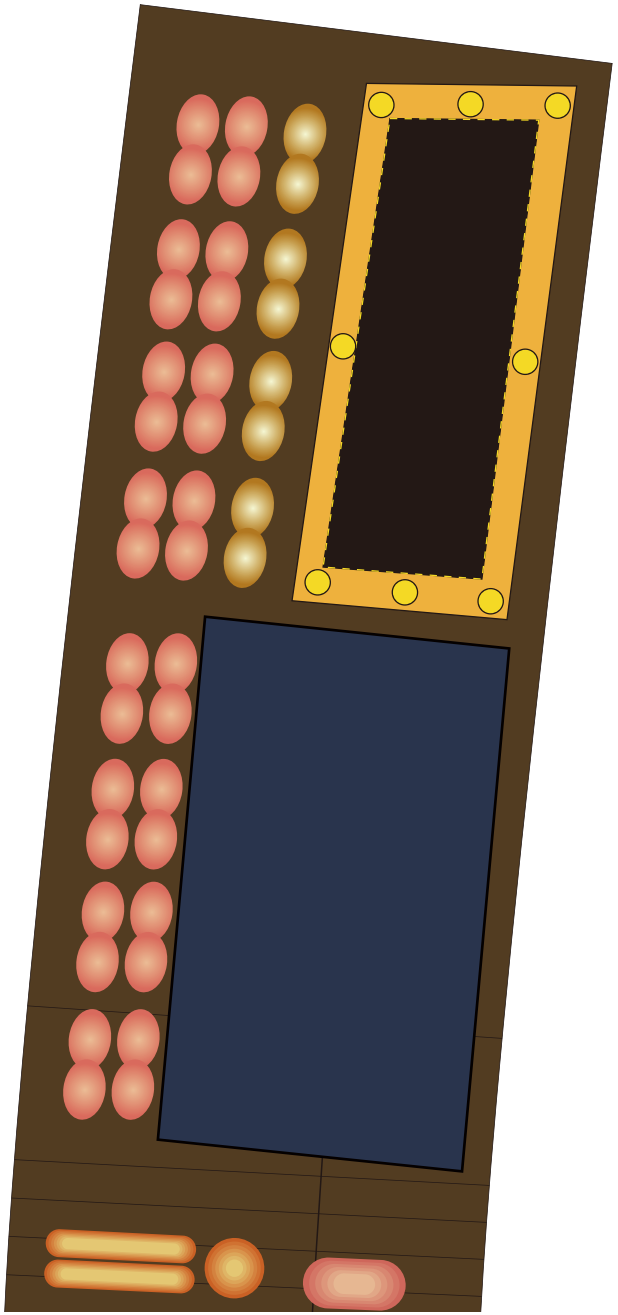
笠しころＡ

直江兼続所用
愛の字雲前立六十二間筋兜

Sujikabuto(striped)Helmet
with The “Love” Kanji Letters Crest
by NAOE KANETSUGU

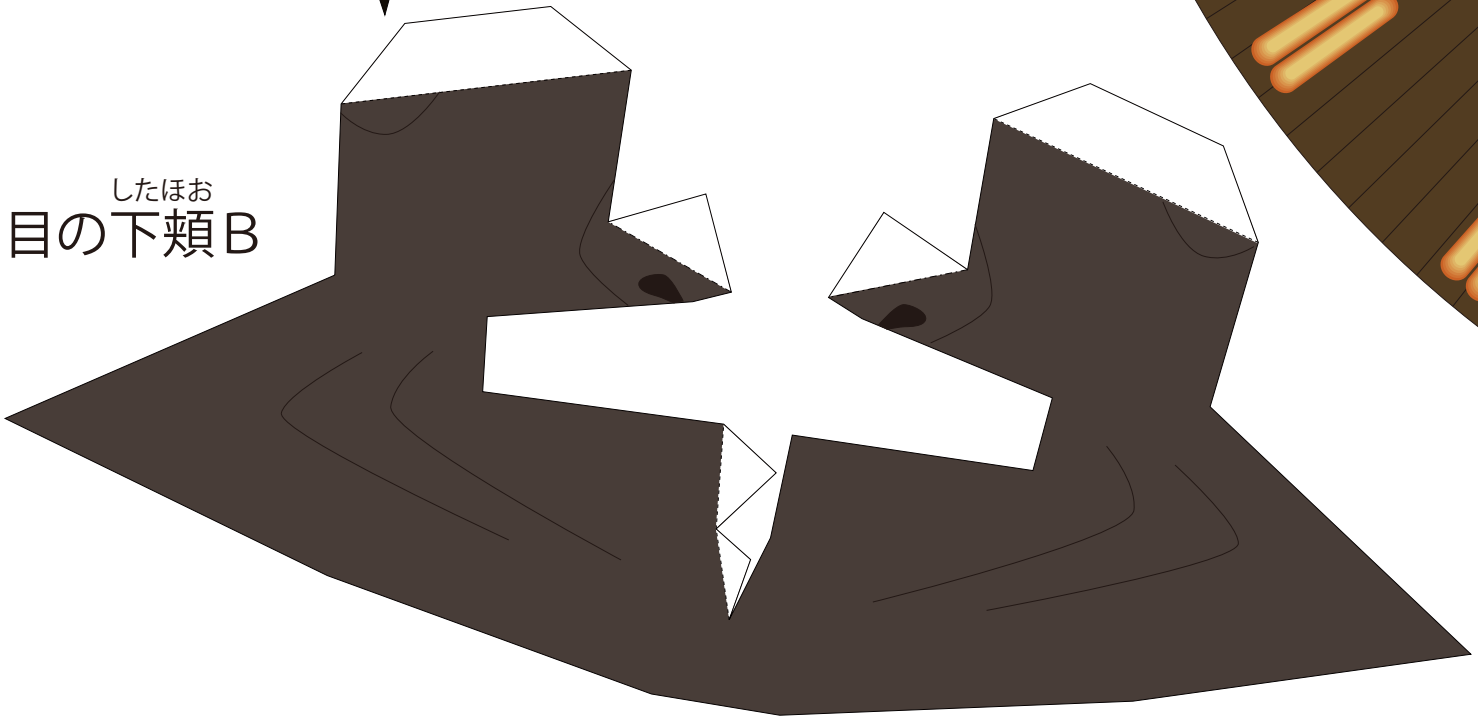
Ver.2.0



所蔵・意匠許可／上杉神社
企画・製作／（株）キムラ、（株）川島印刷

笠しころＢ
↓

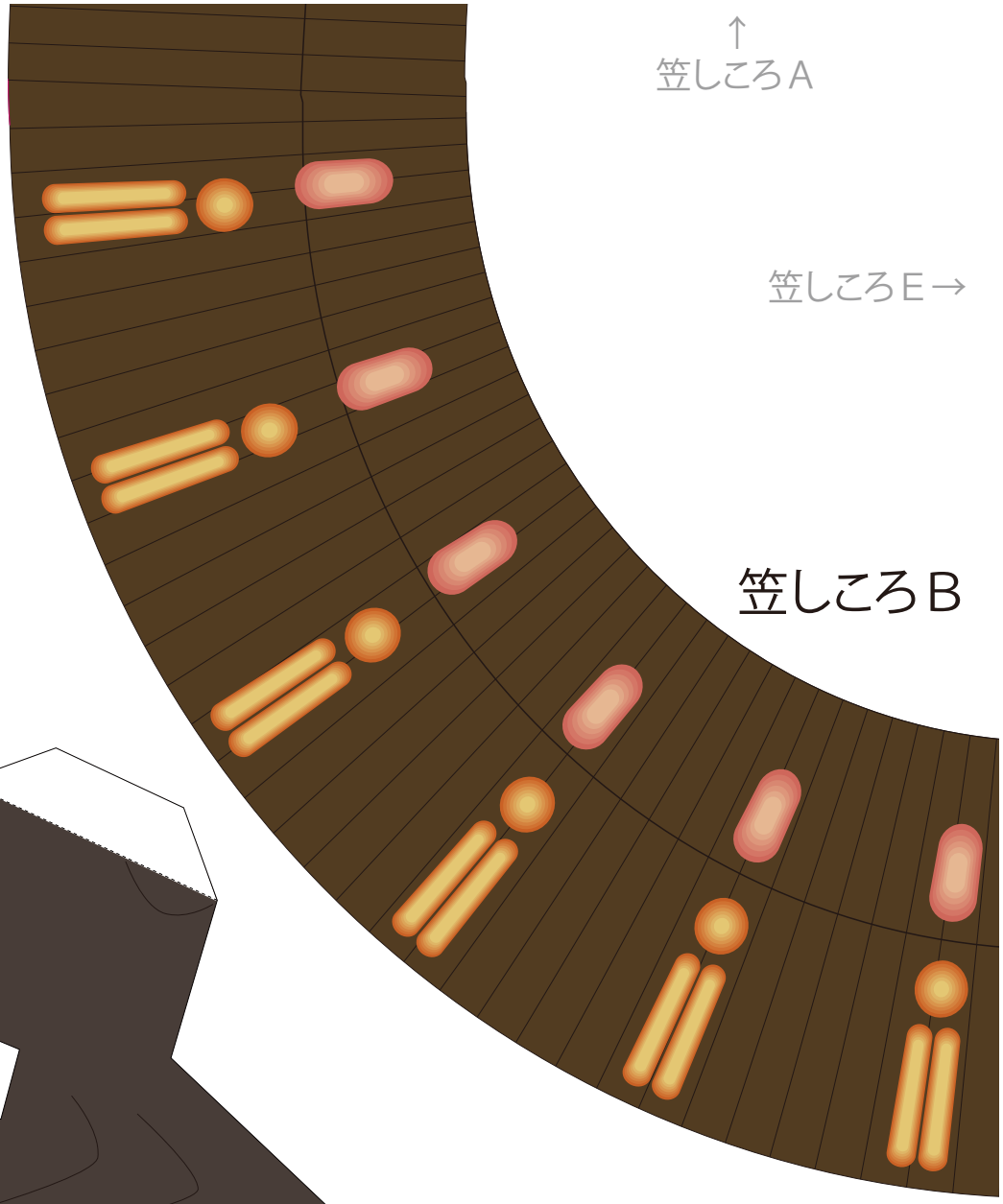
ひげ
髭



したほお
目の下頬Ｂ

↑
笠しころＡ

笠しころＥ→

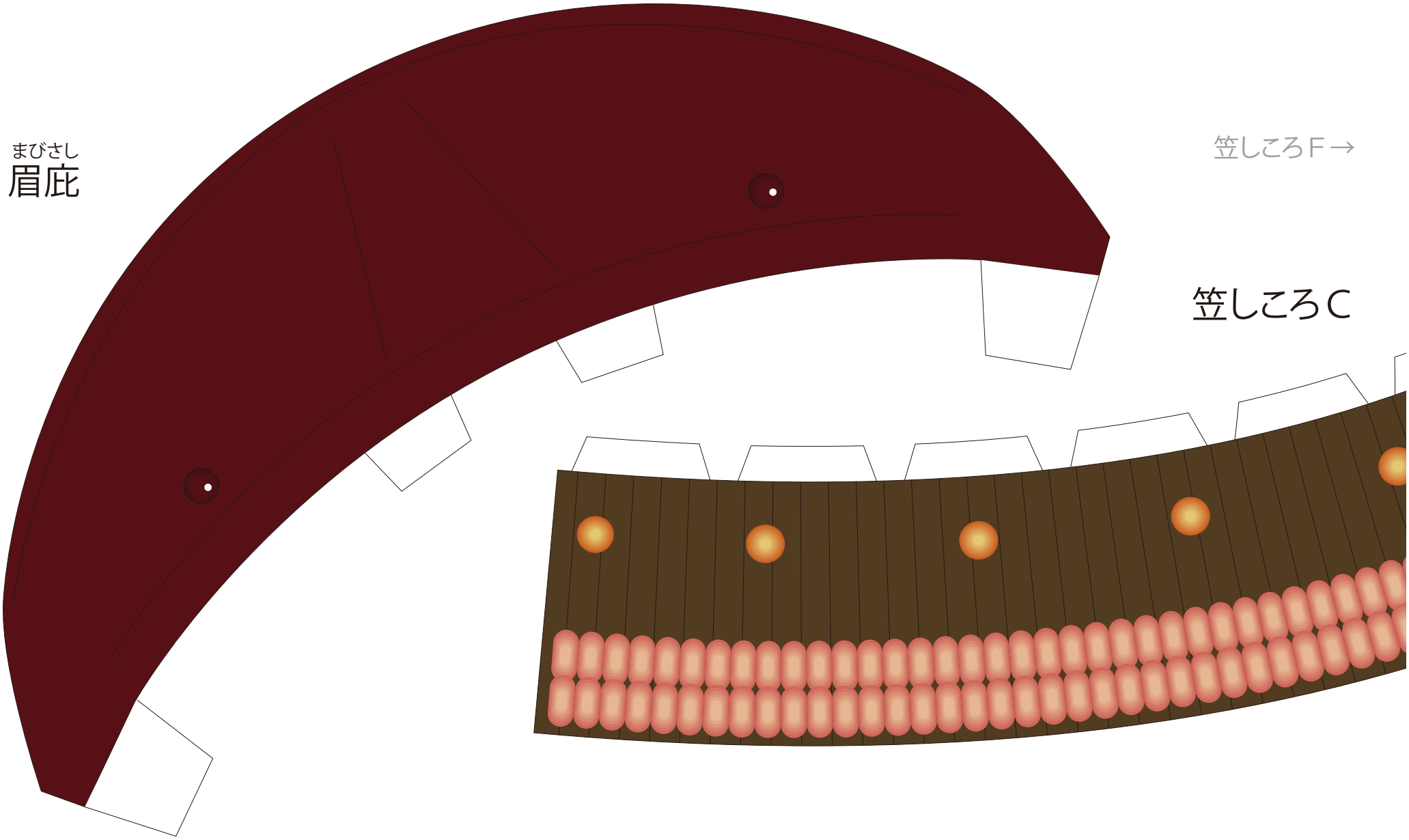


笠しころＢ

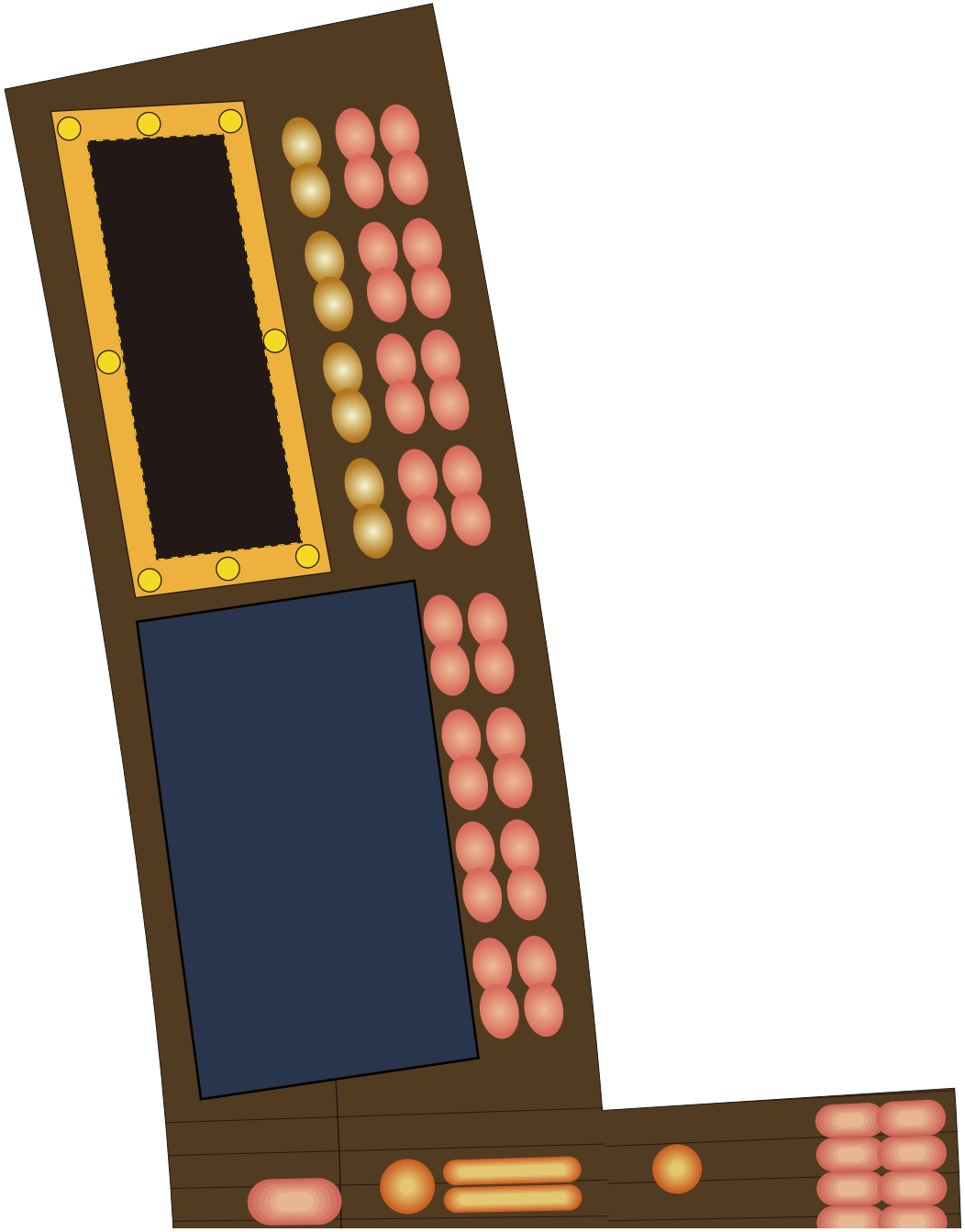
まびさし
眉庇

笠しころF→

笠しころC



笠しころD

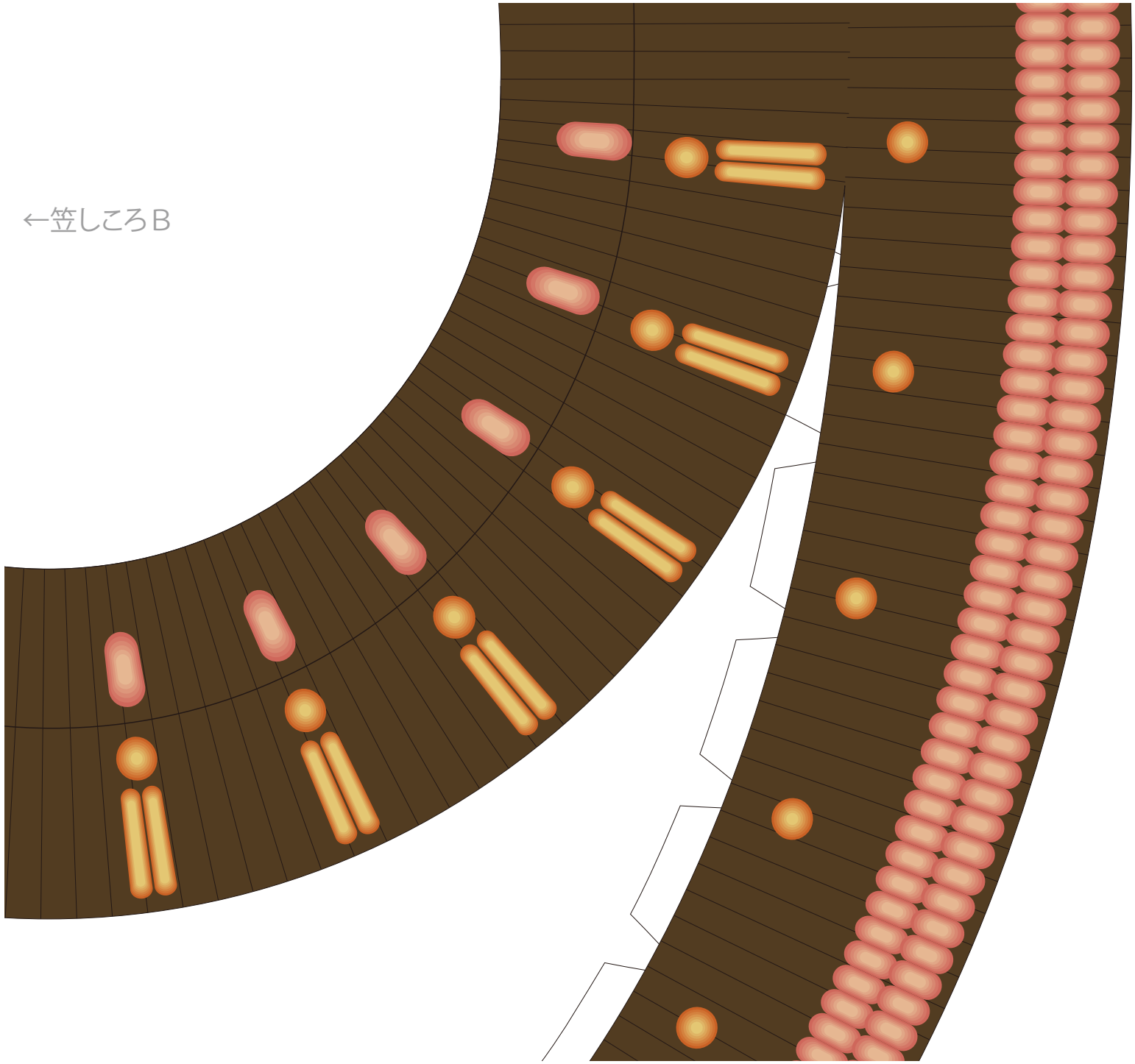


笠しころE
↓

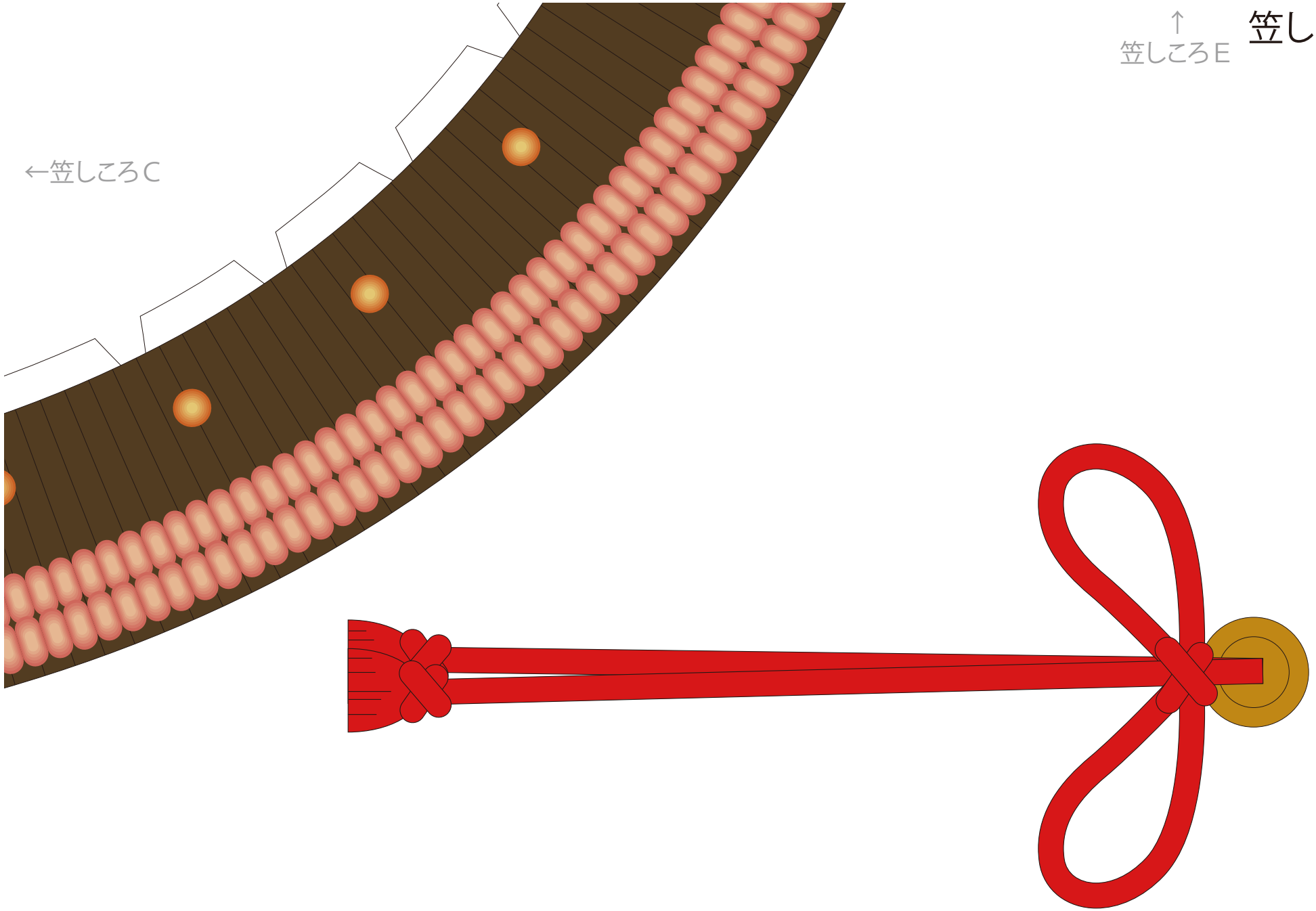
笠しころE

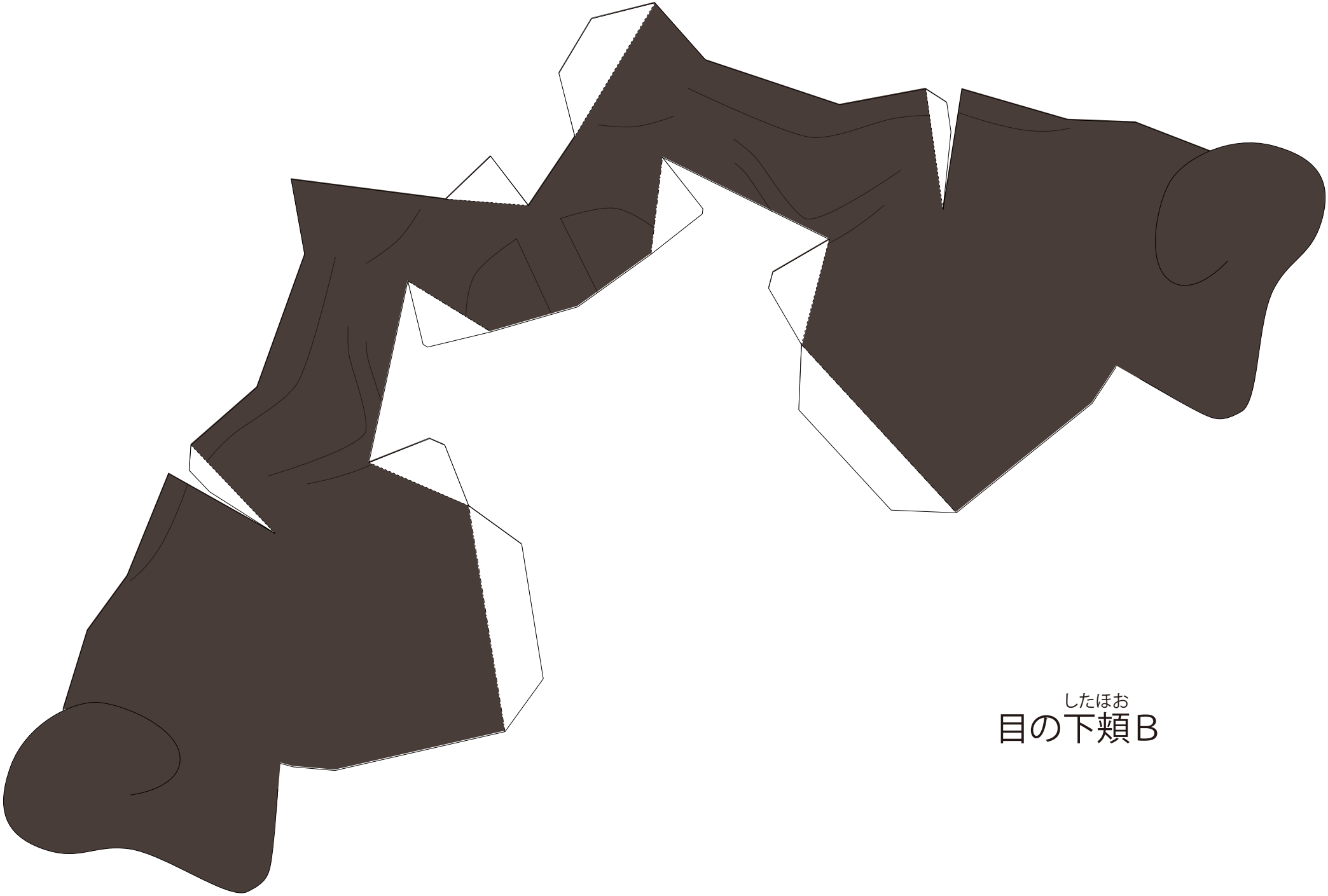
↑
笠しころD

←笠しころB



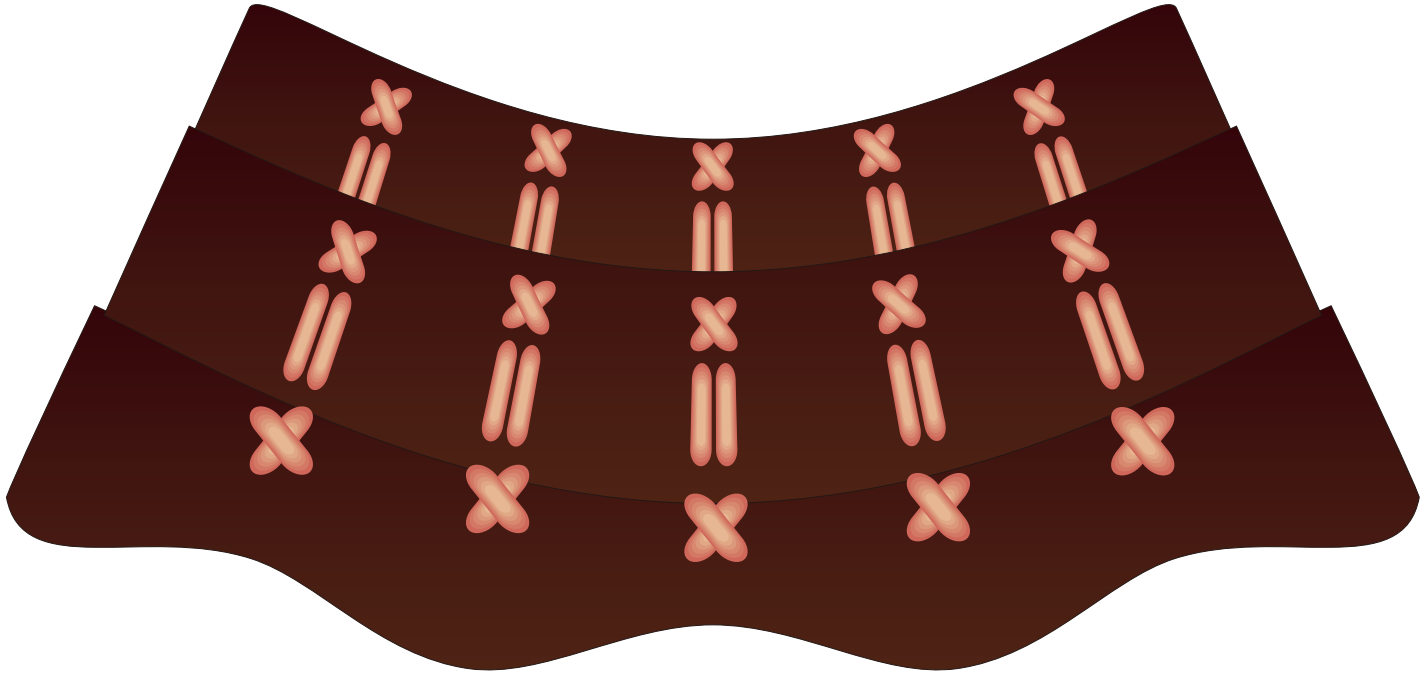
笠しころF
↓

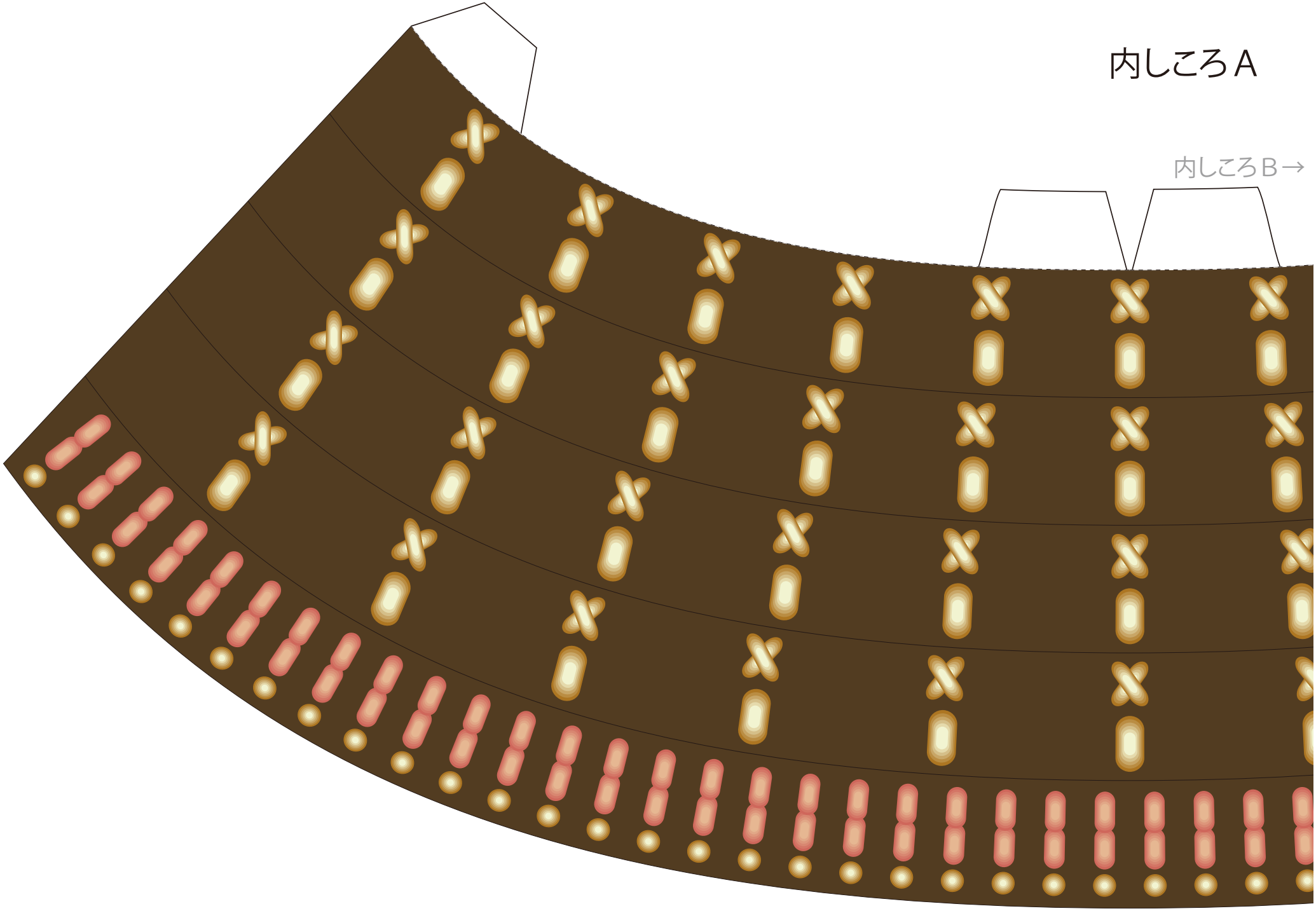

←笠しころC
↑
笠しころE
笠しころF



目の下頬（したほお）B

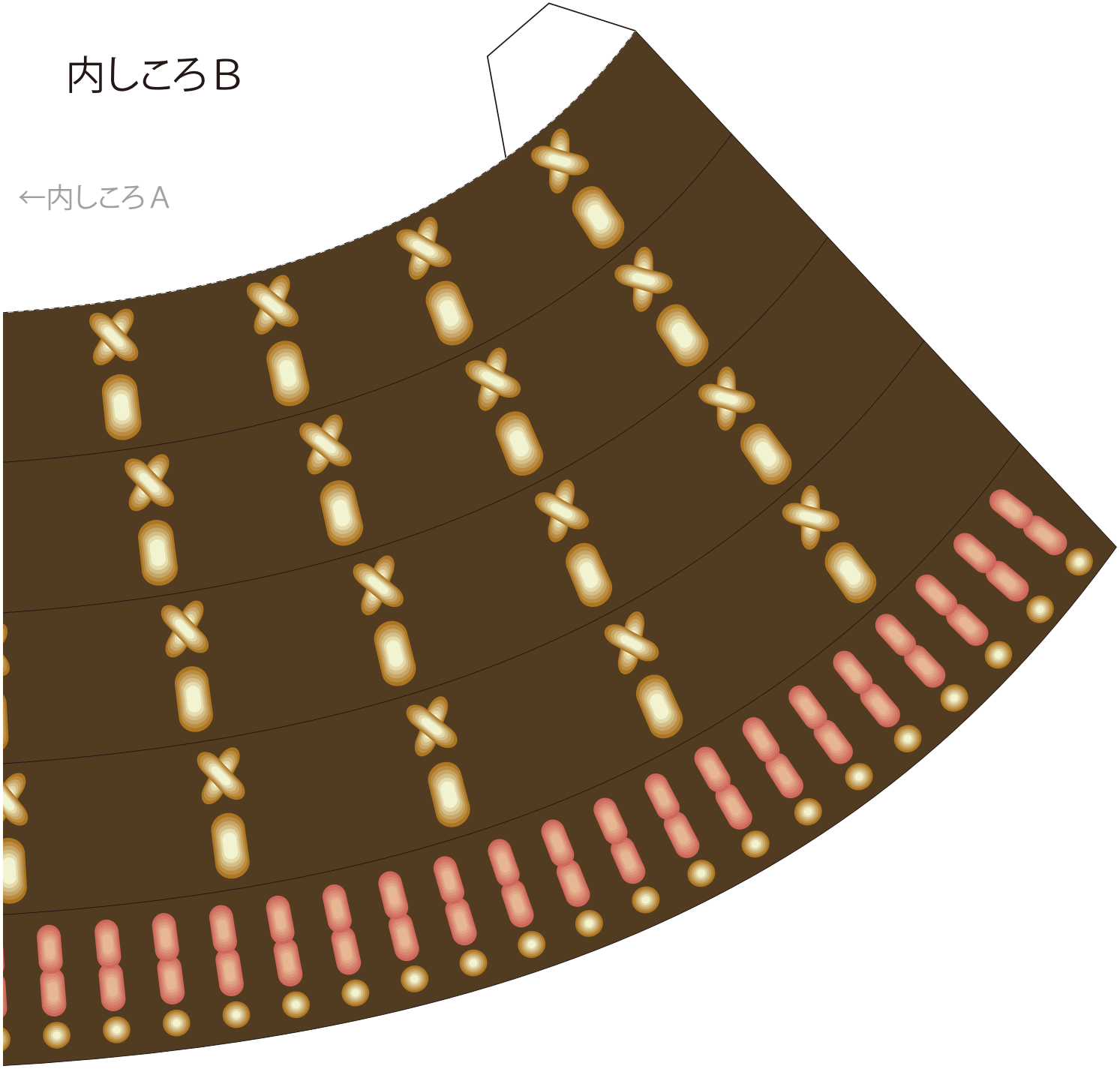
のど輪




内しころA
内しころB→

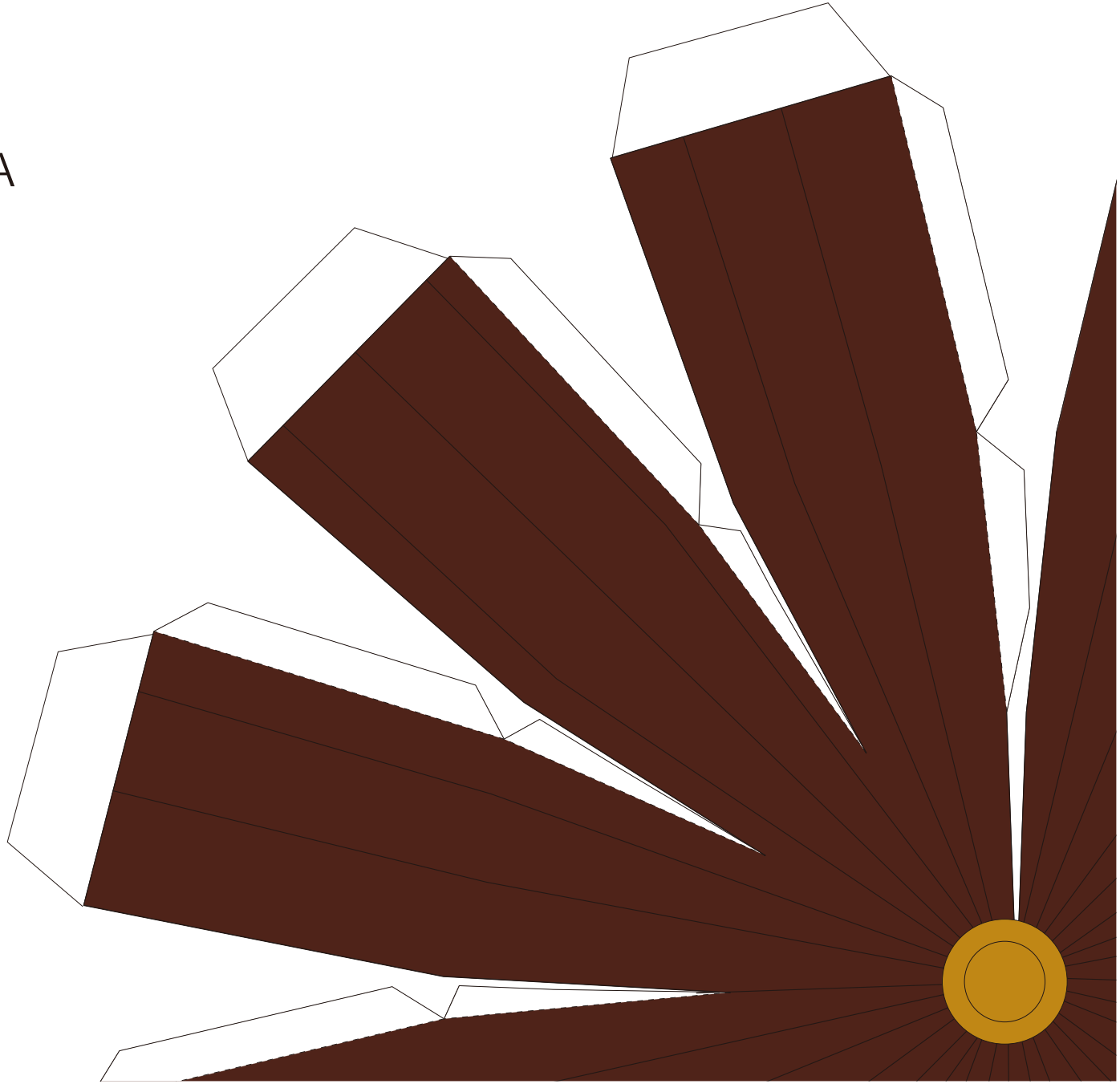
内しころB

←内しころA



兜鉢Ｃ→

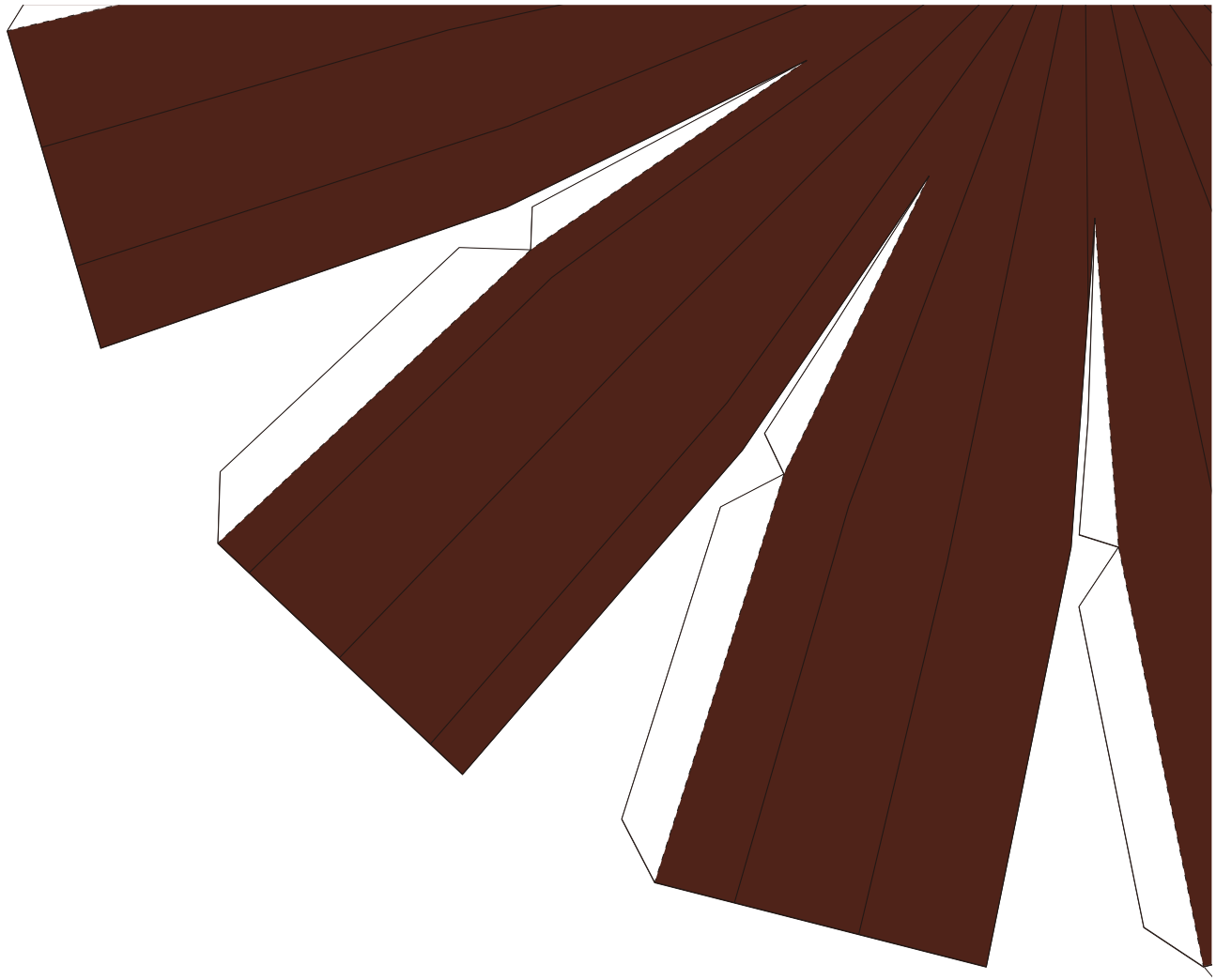
かぶとばち
兜鉢Ａ



兜鉢Ｂ
↓

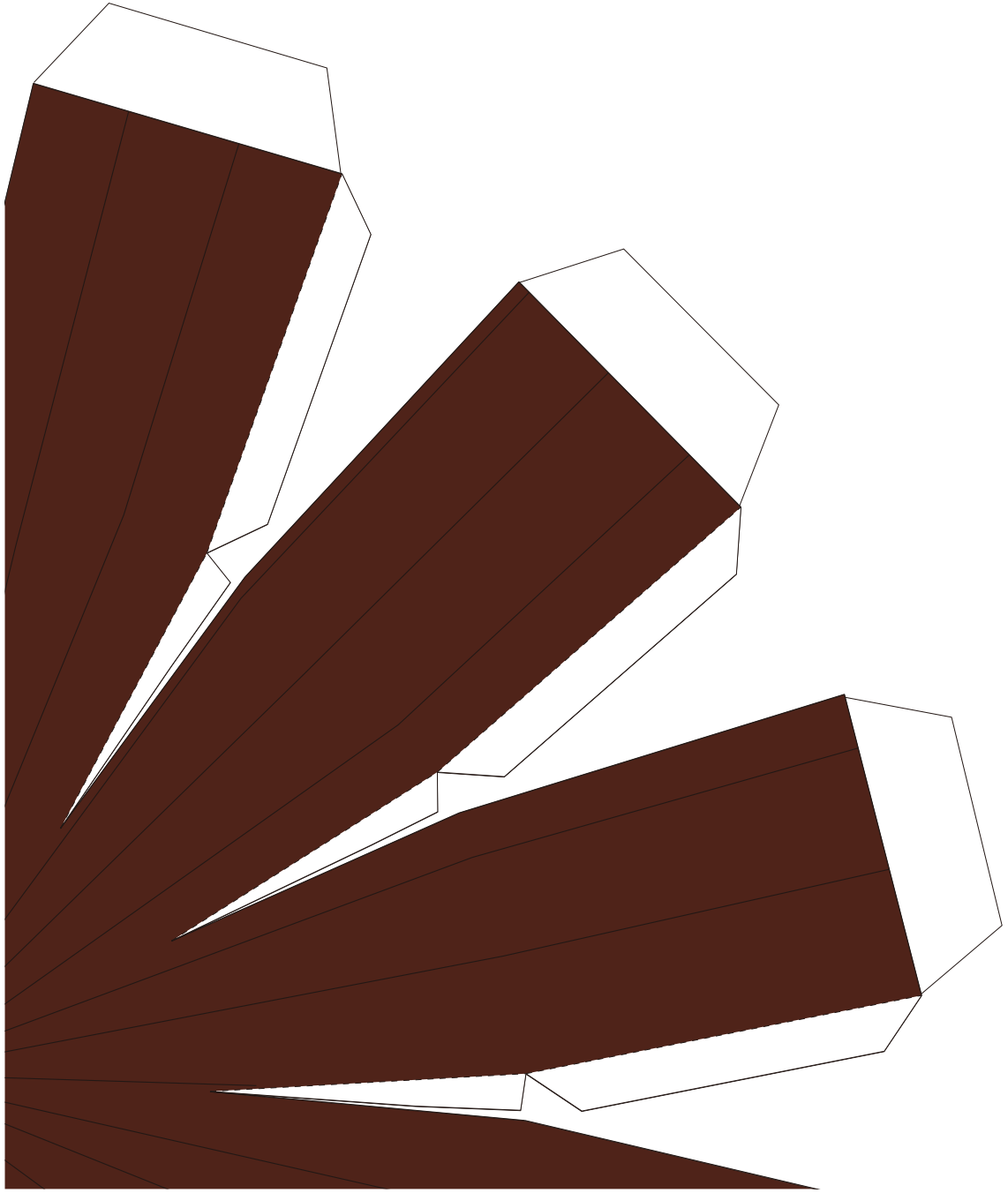
↑
兜鉢Ａ

かぶとばち
兜鉢Ｂ



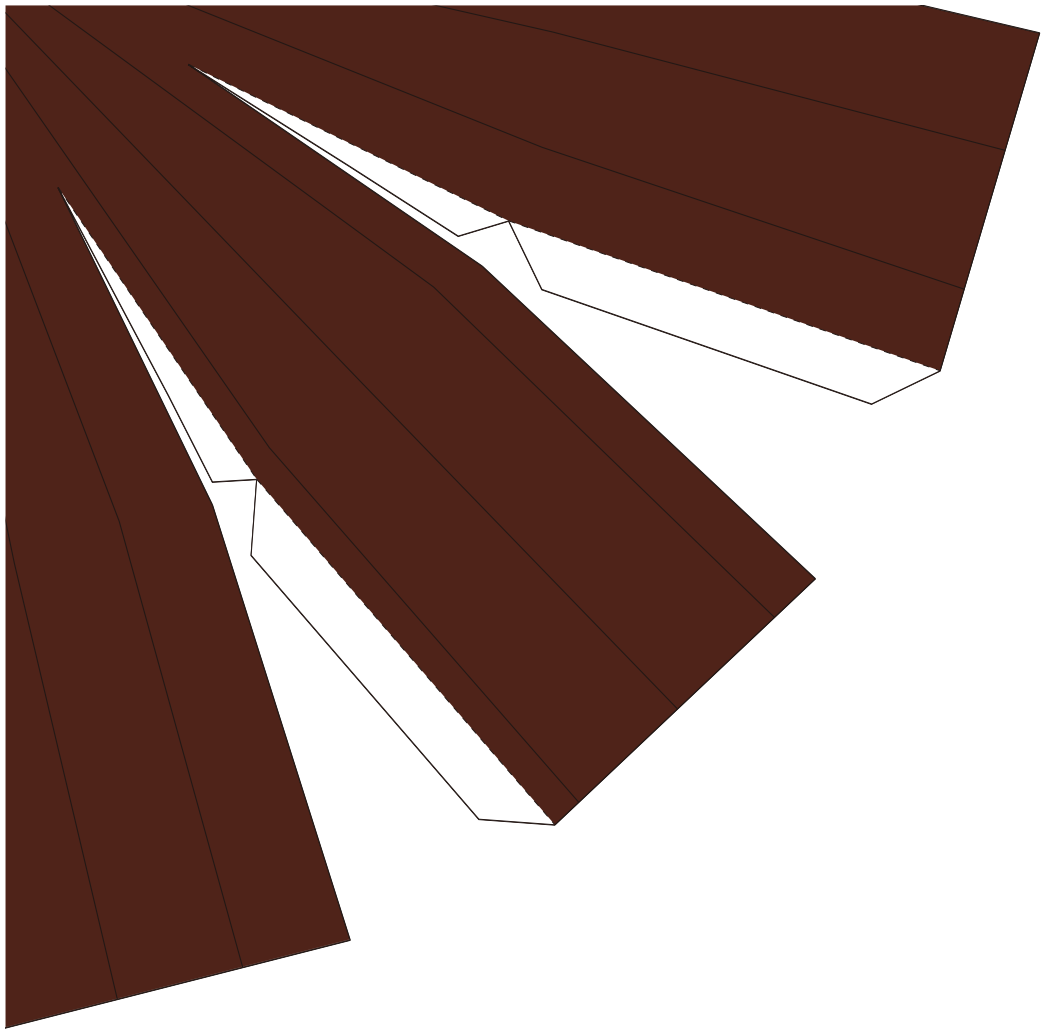
兜鉢Ｄ→

←兜鉢Ａ



かぶとばち
兜鉢Ｃ

笠しころＥ
↓



↑
笠しころD

かぶとばち
兜鉢D

←兜鉢B

前立て（ウラ）B →

前立て（ウラ）A

前立ての瑞雲は銀製で、製作当初は白く輝いていたと考えられます。「愛」の字は愛宕権現か愛染明王の頭文字で、光り輝く神仏が白雲に乗って顕現した表現です。

←前立て（ウラ）A

前立て（ウラ）B

前立て（オモテ）A

←前立て（オモテ）A

前立て（オモテ）B